

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(ブローアウトパネルの耐震性についての計算書他)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-009-15	VI-2-9-3-1-1 原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.11,12	パネル本体と枠部の間隙について、パネル本体周囲(上部、左右部)に設置している水切り板を考慮した値に見直し適正化しました。(下線部参照) (旧)上部50mm, 左右30mm (新)上部20mm, 左右15mm	2022/12/12	
2	NS2-添2-009-15	VI-2-9-3-1-1 原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.12	下記のとおり記載を適正化しました。 (旧)VI-2-2-2「原子炉建物の地震応答計算書」 (新)VI-2-2-3「原子炉建物の耐震性についての計算書」	2022/12/12	
3	NS2-添2-009-16	VI-2-9-3-1-2 原子炉建物主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.17	表3-4のうちMSTトンネル室BOP No.2及びNo.3について、下記のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)Y方向(NS方向) (新)Y方向(NS方向)	2022/12/12	
4	NS2-添2-009-16	VI-2-9-3-1-2 原子炉建物主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.23	下記のとおり記載を適正化しました。 (旧)VI-2-2-2「原子炉建物の地震応答計算書」 (新)VI-2-2-3「原子炉建物の耐震性についての計算書」	2022/12/12	
5	NS2-添2-009-16	VI-2-9-3-1-2 原子炉建物主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.23	下記のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧) θ :最大せん断ひずみ*(0.504×10^{-3} rad) (新) θ :最大せん断ひずみ*(0.50×10^{-3} rad)	2022/12/12	
6	NS2-添2-009-16	VI-2-9-3-1-2 原子炉建物主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの耐震性についての計算書	P.24	下記のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)層間変位 0.40mm (新)層間変位 0.39mm	2022/12/12	
7	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.8	下記のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)四辺支持の長方形板モデル (新)四辺固定の長方形板モデル	2022/12/12	
8	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.8	図3-1の四辺固定の長方形板モデルの数式の数値を適正化しました。 (旧)2 (新)4	2022/12/12	
9	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.10	表3-1(1)の質量分布の数値を適正化しました。	2022/12/12	
10	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.10	表3-1(2)のモデル化に用いる扉板の長さの数値を適正化しました。	2022/12/12	
11	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.11	表3-2機器搬出入扉(大扉)の固有振動数(閉止時・開放時)の数値を適正化しました。	2022/12/12	
12	NS2-添2-009-17	VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書	P.11	表3-2機器搬出入扉(くぐり戸)の固有振動数及び固有周期の数値を適正化しました。	2022/12/12	
13	NS2-添2-009-18	VI-2-9-3-3 原子炉建物エアロックの耐震性についての計算書	P.31	(b)カンヌキ受けピンの「組合せ応力」を削除し記載を適正化しました。	2022/12/12	